

令和2年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	8. 防災資器材等管理事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	12. 防災対策費	担当所属	危機管理室

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額
臨時	単独	計画	0	0	13,328

実施計画	第2章	快適で、安全・安心なまちづくり	5年間計画額	86,327
	基本施策3	消防・防災の充実	平成28年度	16,710
			平成29年度	16,783
			平成30年度	16,146
	施策5	災害に備えた体制を整備します	平成31年度	16,038
令和2年度			20,650	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		
本年度当初査定額		18,870

財源内訳							一般財源
本年度当初要求額							0
本年度当初査定額							18,870

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・職員の非常登庁訓練にあわせて、防災備蓄倉庫の資器材の定期点検を行います。</p> <p>・賞味期限、使用期限の切れる非常食や、資器材の修繕などを行い、防災資器材の適正管理を行います。</p>	<p>(事業の目的) 防災備蓄倉庫の資器材・設備を常に使用できる状態に保ち、災害に備えます。</p>	<p>(事業の効果) 災害発生時に、備蓄している資器材・設備を使用し、早期の災害対応が可能となります。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 防災備蓄倉庫の資器材には、賞味期限や使用期限などがあり、使用・未使用に限らず3年から5年ごとに入替が必要となります。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 防災井戸未設置の佐倉小、飲料に適さない印南小、内郷小については、飲料水の備蓄を検討しました。また、ソーラー充電式の蓄電池、投光器を順次備蓄していきます。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
10	7,012	327	6,685
12	2,883	0	2,883
17	1,791	0	1,791
18	7,184	6,021	1,163

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
差引一般財源								0	18,870	0	18,870